

こんにちは。

新メカニズム情報プラットフォーム事務局です。

◆「地球温暖化対策シンポジウム 2013 ～二国間オフセット・クレジット制度の MRV 方法論確立に向けて～」開催のお知らせ◆

環境省の委託を受けて、公益財団法人地球環境センター（GEC）が実施している「平成 24 年度 二国間オフセット・クレジット制度の MRV モデル実証調査及び実現可能性調査」の結果報告、並びに二国間オフセット・クレジット制度の構築に向けての情報提供を行うため、「地球温暖化対策シンポジウム 2013 ～二国間オフセット・クレジット制度の MRV 方法論確立に向けて～」を、以下の通り開催します。

【日時】

2013 年 2 月 26 日（火） 13：30～16：40（13：00 受付開始）

【場所】

砂防会館別館シェーンバツハサポー 1 階「淀・信濃」

<アクセス> <http://www.sabo.or.jp/map.htm>

【内容】

日本国政府は、途上国における温室効果ガス削減技術・製品・システム・サービス・インフラ等の普及や対策実施を通じて実現した排出削減・吸収への日本の貢献を定量的に評価し、日本の削減目標の達成に活用する二国間オフセット・クレジット制度（Joint Crediting Mechanism/ Bilateral Offset Credit Mechanism：JCM/BOCM）の推進をしています。今年 1 月に日本とモンゴルの両国政府により「二国間オフセット・クレジット制度に係る二国間文書」が署名され、JCM/BOCM がいよいよ動き出そうとしています。

環境省では、JCM/BOCM における温室効果ガスの削減量に関する適正な MRV（測定・報告・検証）方法論を構築するため、「二国間オフセット・クレジットの制度の MRV モデル実証調査」（今年度 13 件）、「実現可能性調査（Feasibility Study：FS）」（同 12 件）を実

施してきました。本シンポジウムでは、各分野で作成した MRV 方法論を含む調査の成果や、JCM/BOCM に係る環境省の取組などについて報告を行います。

【プログラム】

- 二国間オフセット・クレジット制度に関する環境省の取組
—環境省

- 新メカニズム・CDM 実現可能性調査等の改善について
—（公財）地球環境センター

- 二国間オフセット・クレジット制度の MRV モデル実証調査成果報告
 - 「地域暖房における高効率型熱供給ボイラの更新・新設」（モンゴル）
—（株）数理計画

 - 「地中熱利用ヒートポンプによる石炭焚き暖房の代替」（モンゴル）
—清水建設（株）

 - 「ビール工場における総合的エネルギー消費削減」（ベトナム）
—（株）リサイクルワン

- 二国間オフセット・クレジット制度の実現可能性調査成果報告
 - 「太陽光発電出力の安定化を達成するためのハイブリッド発電システム」（インドネシア）
—日立造船（株）

- MRV 方法論開発のための調査を踏まえた今後の展開（質疑応答セッション）
 - コメンテーター：平石尹彦（（公財）地球環境戦略研究機関 参与）

 - 会場からの各報告に対する質疑応答

【定員】500 名

【参加費】無料（事前申込が必要です）

【主催】環境省、公益財団法人地球環境センター

【詳細・申込】 <http://gec.jp/jp/gws13.html>

申込〆切 2月22日（金）

【問い合わせ先】

公益財団法人地球環境センター「地球温暖化対策シンポジウム係」

〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園2番110号

Phone: 06-6915-4122 Fax: 06-6915-0181

Email: gwsympo@gec.jp

◆メールマガジン・その他問い合わせは、事務局までメールにてご連絡ください。

info@mmechanisms.org

◆メール配信停止ご希望の方は、以下のページの「配信停止」より手続きください。

<http://www.mmechanisms.org/newsletter/index.html>

■□発行・編集□■

新メカニズム情報プラットフォーム事務局

一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-8 芝公園アネックス7階

URL: <http://www.mmechanisms.org> / e-mail: info@mmechanisms.org

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。